

戦闘に参加する義務を負うことになるぞ！

6.20 戦争をさせないために

集団的自衛権と秘密保護法に反対する大集会

若宮大通り公園

「自衛のため」にだまされるな！

集団的自衛権は先制攻撃のための準備だ！

6月20日、名古屋若宮大通り公園にて秘密保全法に反対する愛知の会の呼びかけによる「戦争をさせないために～集団的自衛権と秘密保護法に反対する大集会」が開催されました。



名古屋地本は貨物労組東海地本、新幹線関西地本名古屋車両所分会、東海9条連の仲間と共に参加してきました。

安倍政権は、集団的自衛権行使容認を閣議決定しようとしています。集団的自衛権の行使は「自衛」に名をかりた他国への先制攻撃をするために他なりません。

国は戦争を始める時「自衛のため」といい、国民を戦争に送り込む時は「愛国心」を口にし、従わない者は非国民のレッテルを貼ります。最近では反対する者は左翼であり、また過激派キャンペーンで排除しようとしています。

週末の栄に2000名がデモ行進



若宮大通り公園には普通のおじさん、おばさん、子供連れのお母さん、学生、労働組合など様々な人たちが集まりました。

主催者の挨拶の後、集会宣言を採択し、金曜日でにぎわう栄の町にデモ行進が行われ、「憲法を守れない安倍総理は直ちに辞めろ」「戦争はいやだ」とシュプレイコールが響きわたりました。

**国家間の緊張の原因を除去し、紛争を回避するために努力するために
日本国憲法があるのだ！**

